



## ユーザ デバイス プロファイルのファイル形式の追加

---

ファイル形式が指定した順序でテキストベースの CSV データ ファイルにすべての値を入力したら、そのテキストベースの CSV データ ファイルを Cisco Unified Communications Manager の最初のノードにアップロードする必要があります。ファイルのアップロードの詳細については、[P.2-4 の「ファイルのアップロード」](#)を参照してください。次にファイル形式をテキストベースの CSV データ ファイルに関連付ける必要があります。

### ファイル形式の追加

テキストベースの CSV データ ファイルとファイル形式を関連付ける手順は、次のとおりです。

#### 手順

- ステップ 1** [一括管理] > [ユーザデバイスプロファイル] > [UDP ファイル形式] > [ファイル形式の追加] の順に選択します。[ファイル形式の追加 (Add File Format Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- ステップ 3** [形式ファイル名 (Format File Name)] フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成したファイル形式を選択します。
- ステップ 4** 一致するファイル形式を CSV データ ファイルに追加するには、[送信] をクリックします。

ジョブが、[一括管理] メニューの [ジョブスケジューラ] オプションに作成されます。ジョブ スケジュールを変更するには、[ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウを使用します。

ジョブの詳細については、[第 63 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.64-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

---

## 関連項目

- [ファイル形式の追加 \(P.37-1\)](#)
- [ファイルのアップロード \(P.2-4\)](#)
- [ジョブのスケジュール \(P.63-1\)](#)
- [BAT ログ ファイル \(P.64-4\)](#)